

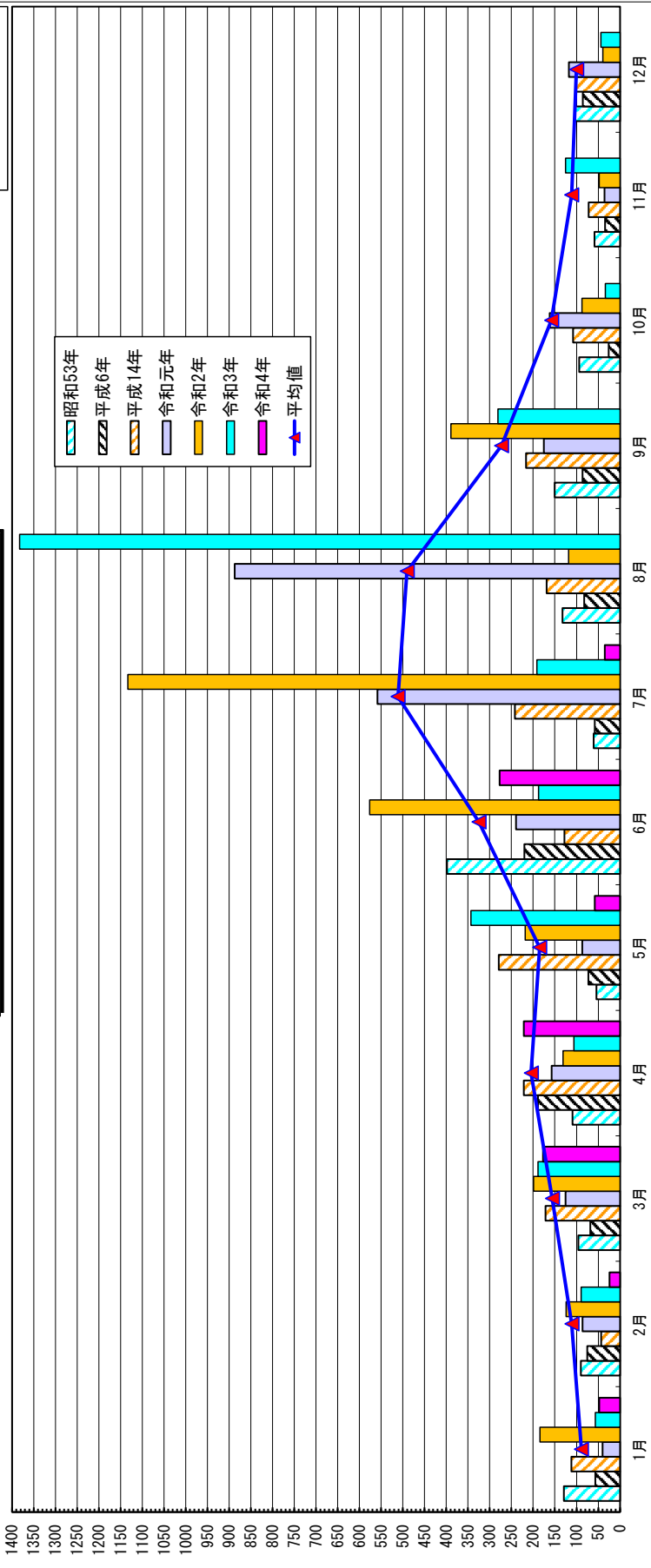
令和4年度
嘉瀬川水系渇水調整協議会
(第4回 委員会)

令和4年7月13日(水) 14時00分～

武雄河川事務所

嘉瀬川流域における月別降雨量グラフ

別紙ー①



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平均値	89.3	111.1	155.9	204.5	185.2	324.7	511.4	490.2	272.9	157.8	111.3	100.2	2,714.4
昭和53年	129.3	90.1	95.9	109.0	54.2	398.0	60.3	132.3	150.6	94.1	58.9	103.1	1,475.8
(平均比)	144.8%	81.1%	61.5%	53.3%	29.3%	122.6%	11.8%	27.0%	55.2%	59.6%	53.0%	102.9%	54.4%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平均比)	63.4%	67.9%	43.9%	92.3%	39.3%	67.9%	11.4%	16.7%	31.6%	16.7%	30.8%	85.3%	38.9%
平成14年	111.7	43.2	171.2	221.6	278.9	128.1	241.9	169.1	216.2	108.3	72.1	101.7	1,864.0
(平均比)	125.2%	38.9%	109.8%	108.4%	150.6%	39.4%	47.3%	34.5%	79.2%	68.6%	64.8%	101.5%	68.7%
令和元年	40.2	86.4	125.2	157.6	86.7	239.6	558.3	886.9	175.6	162.1	35.3	117.7	2,671.6
(平均比)	45.0%	77.8%	80.3%	77.1%	46.8%	73.8%	109.2%	180.9%	64.4%	102.7%	31.7%	117.4%	98.4%
令和2年	184.2	124.1	199.2	131.3	218.0	576.3	1,133.0	118.3	389.1	87.8	47.6	39.7	3,248.6
(平均比)	206.3%	111.7%	127.8%	64.2%	117.7%	177.5%	221.6%	24.1%	142.6%	55.6%	42.8%	39.6%	119.7%
令和3年	56.6	89.2	189.0	106.0	343.0	187.2	191.3	1,382.2	281.0	33.7	125.6	44.0	3,028.8
(平均比)	63.9%	81.0%	130.7%	52.3%	183.7%	52.7%	36.0%	356.3%	105.9%	19.8%	105.2%	44.2%	113.8%
令和4年	47.6	24.0	177.5	221.7	58.3	277.3	35.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	841.6
(平均比)	53.3%	21.6%	113.8%	108.4%	31.5%	85.4%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.0%

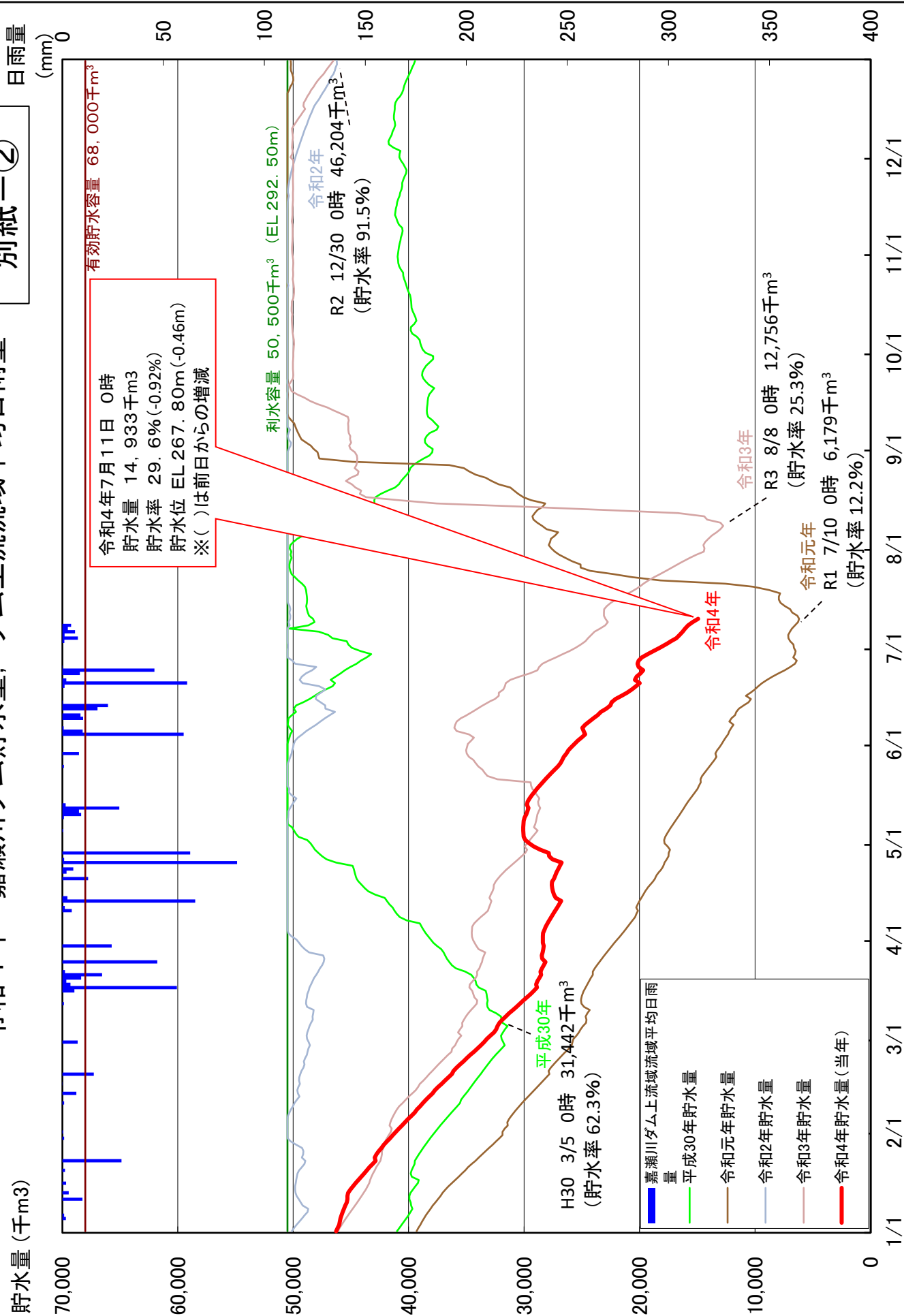
※主に8箇所の雨量観測所（宇渡、古場岳、平松、杉山、嘉瀬川ダム、古湯、名尾、祇園）の観測値から計算した流域平均雨量

※平均値は2012～2021（直近10年）の平均値

※R4年7月11日0時現在（速報値）のデータ

令和4年 嘉瀬川ダム貯水量, ダム上流流域平均日雨量

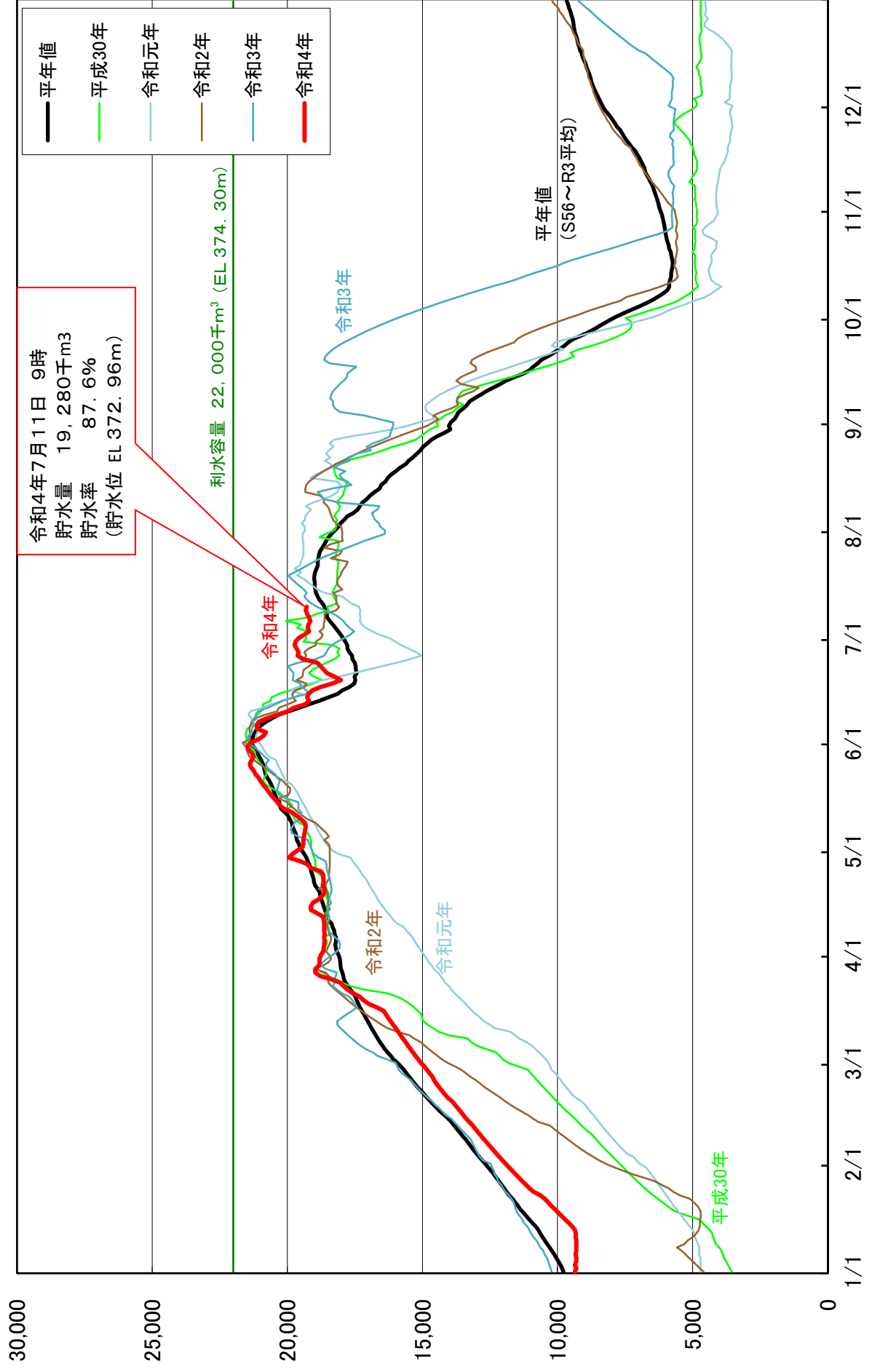
別紙-②



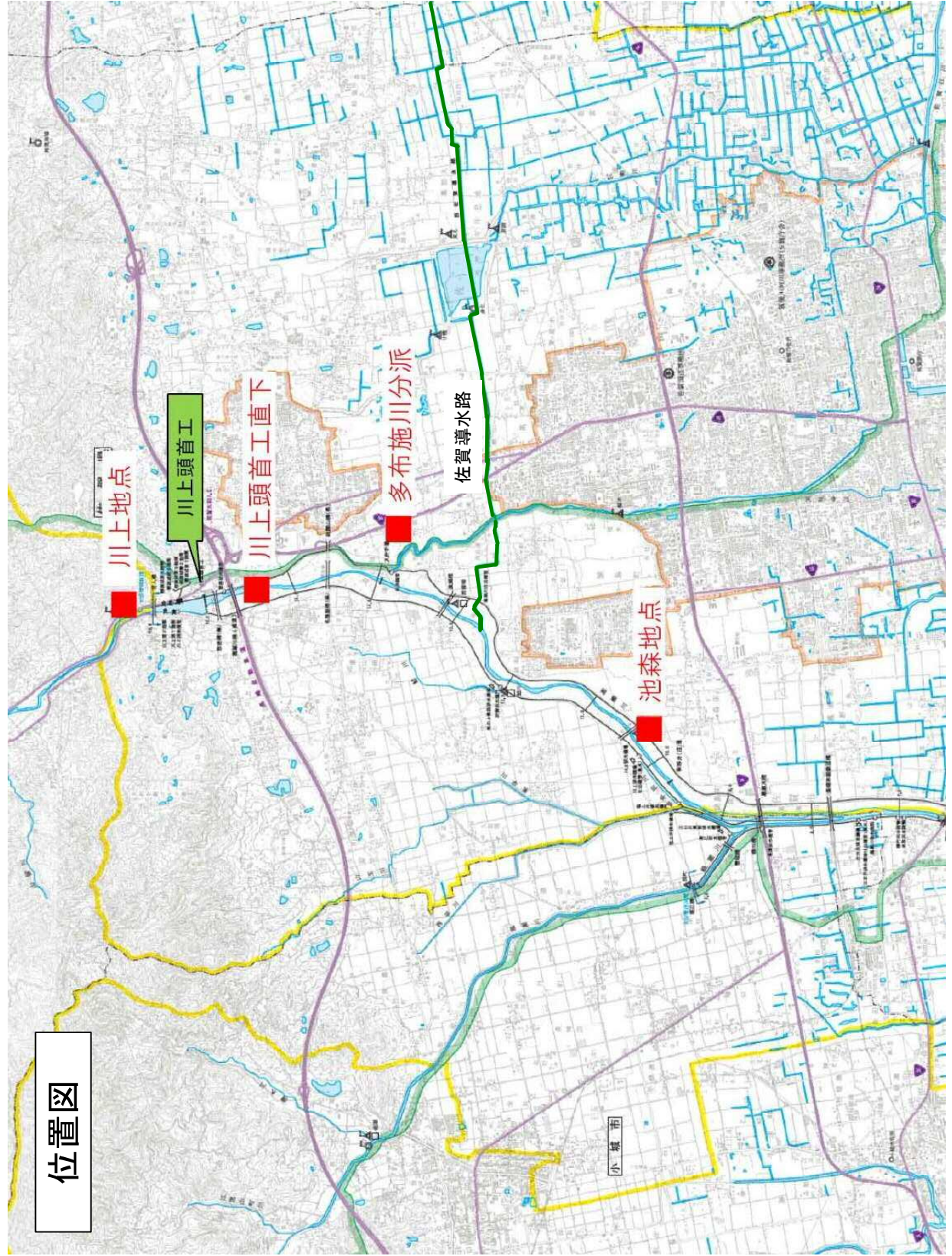
令和4年 北山ダム貯水量グラフ

別紙ー③

貯水量 (千m3)

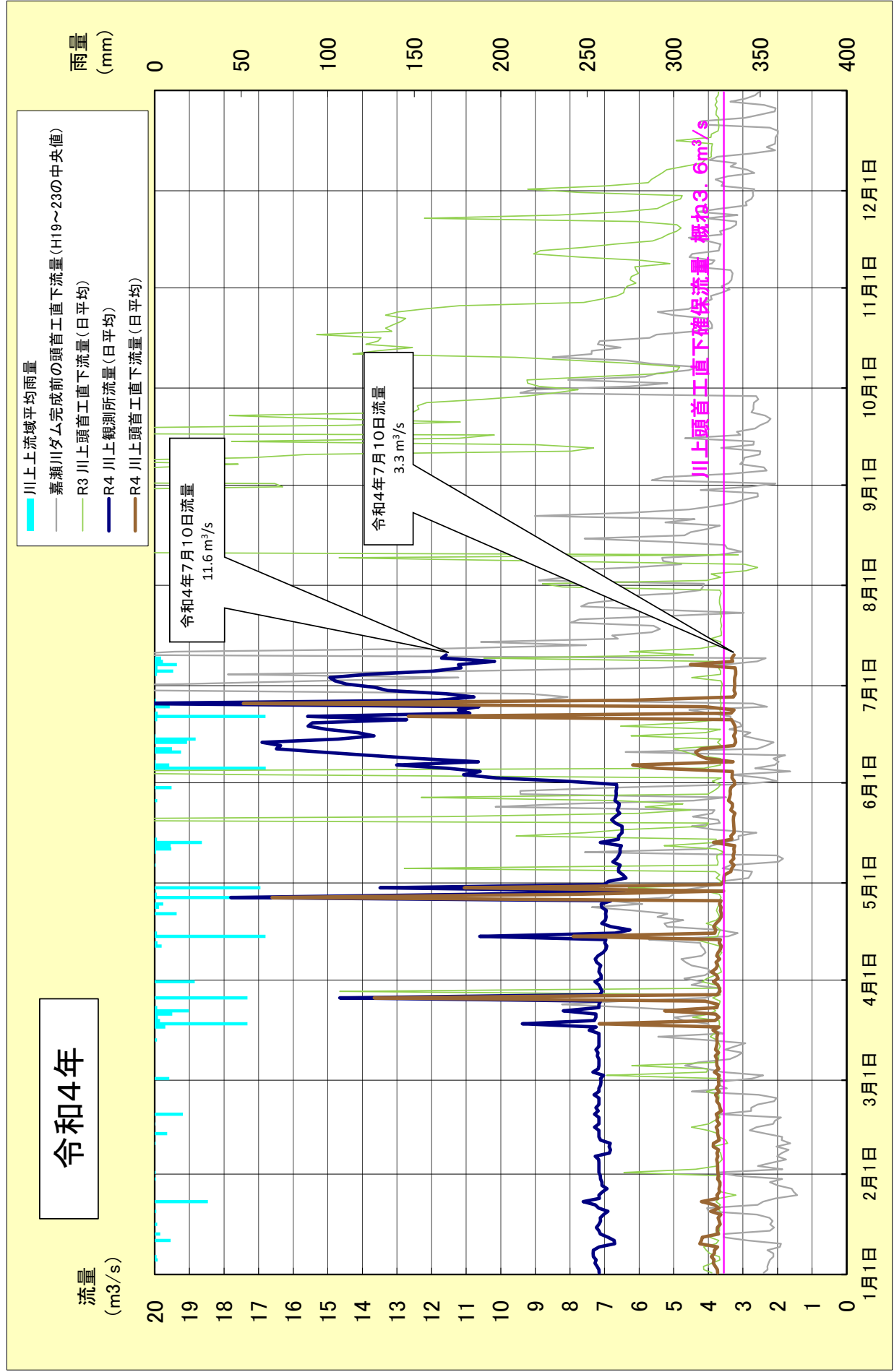


(嘉瀬川水系) 主要地点の河川流況について



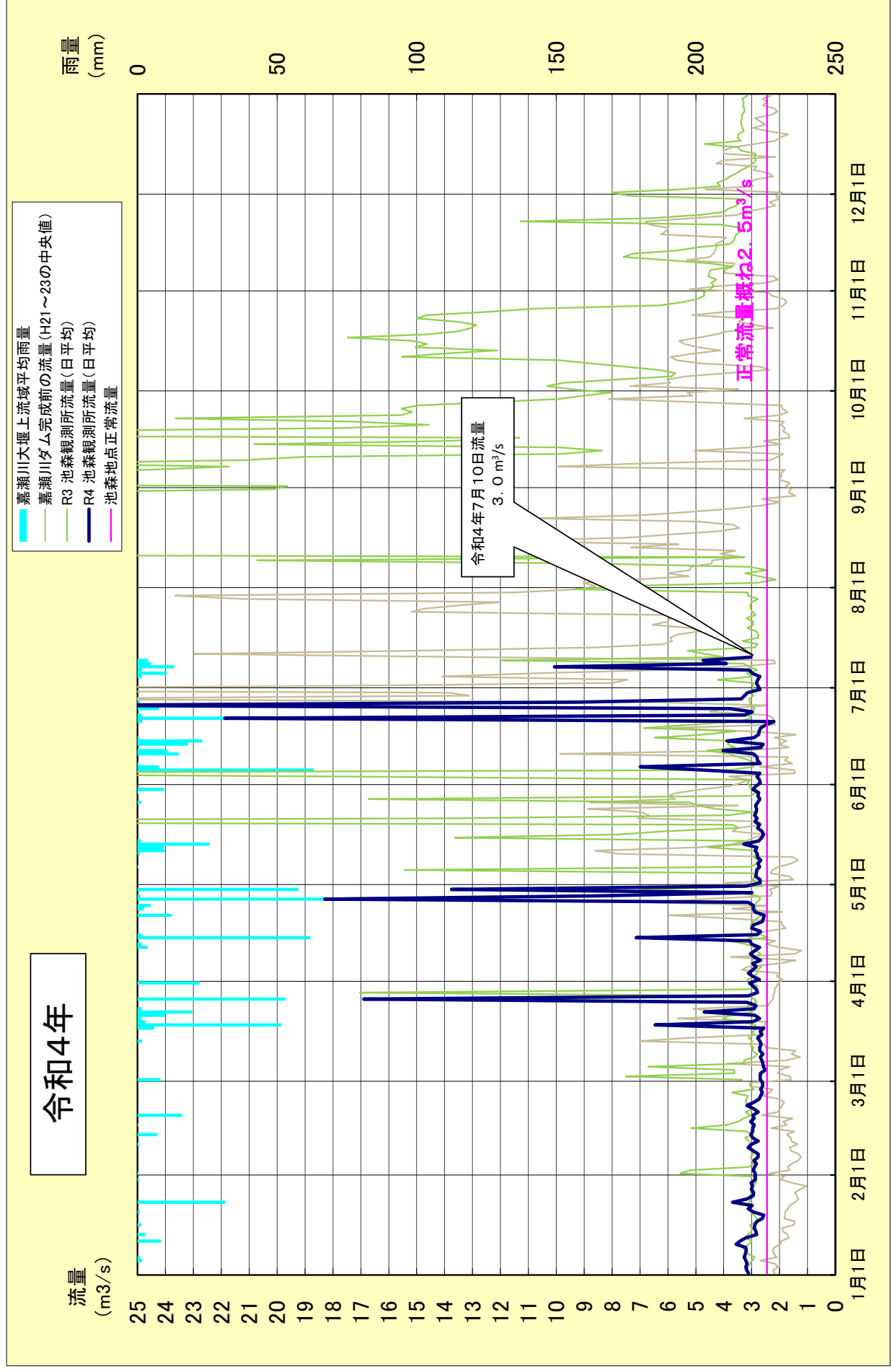
【嘉瀬川】川上流量・川上上流域平均雨量（速報値）

別紙ー④



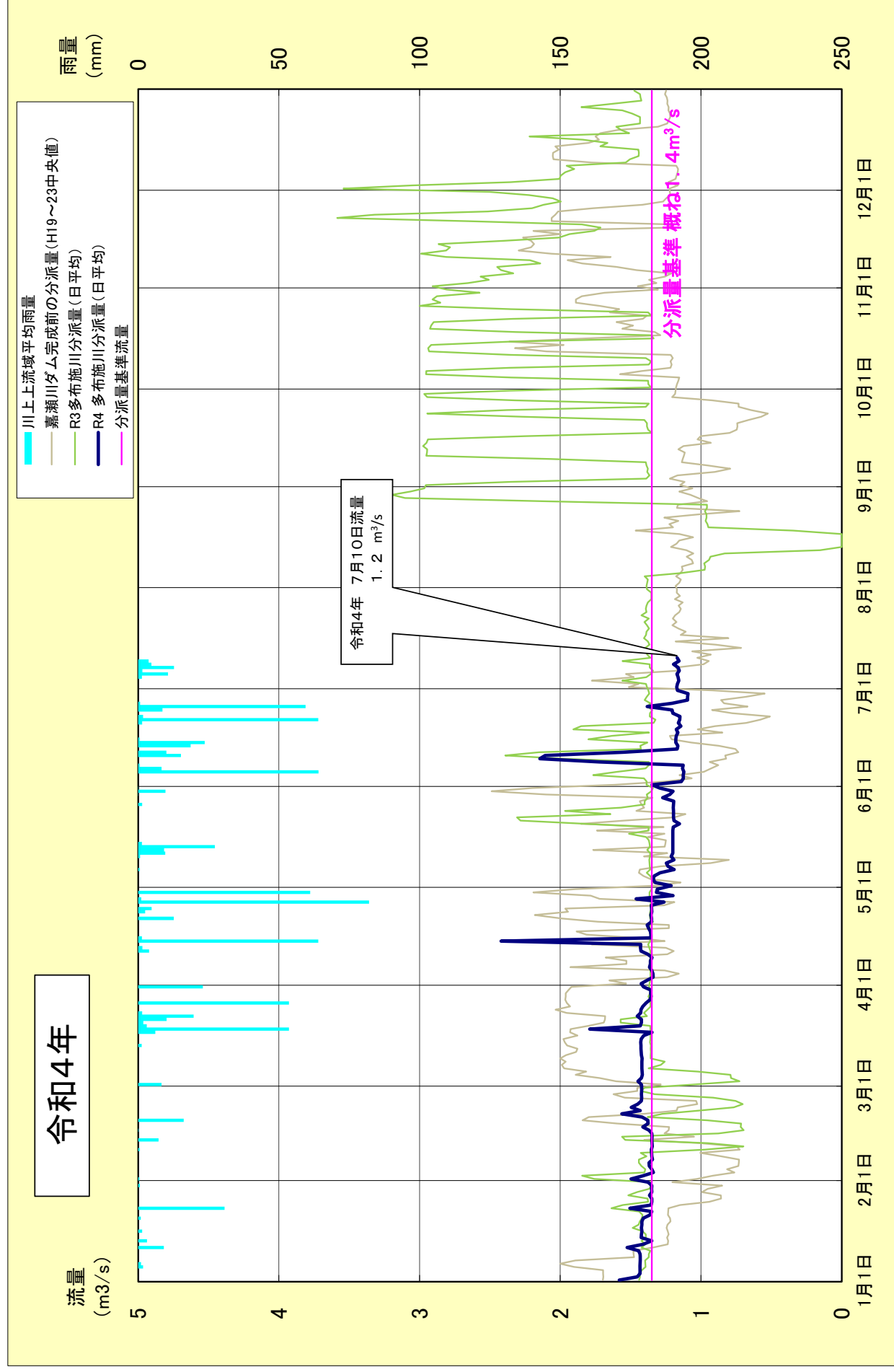
【嘉瀬川】池森観測所流量・嘉瀬川大堰上流域平均雨量（速報値）

別紙－⑤



【嘉瀬川】多布施川分派量・川上上流域平均雨量（速報値）

別紙－⑥



向こう1か月の天候の見通し 九州北部地方（山口県含む）（07/09～08/08）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高く、特に期間のはじめはかなり高くなるでしょう。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
九州北部地方（山口県含む）	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、本州付近は平年より低く、気圧の谷や湿った空気の影を受ける時期がある見込みです。沖縄・奄美付近は、太平洋高気圧に覆われやすいですが、湿った空気の影を受ける時期もあるでしょう。 上空約1500mの気温（右図）は、華中付近やオホーツク海付近を中心に平年より高く、全国的に暖かい空気が流れ込みやすい見込みです。	7/9 - 8/5 地上気圧	7/9 - 8/5 上空約1500mの気温
---	------------------------------	-------------------------------------

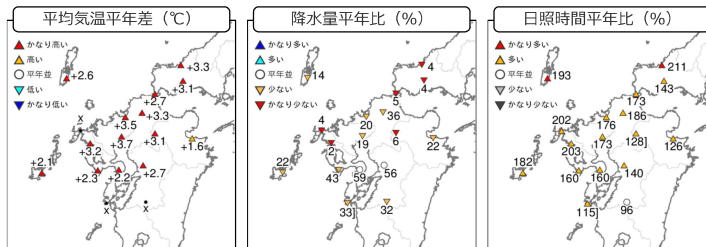
季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

週別の平均気温と天候

	平均気温（1週目） 07/09～07/15	平均気温（2週目） 07/16～07/22	平均気温（3～4週目） 07/23～08/05
週別の天候	気圧の谷や湿った空気の影で雲が広がりやすく、期間のはじめに雨の降る日もあるでしょう。	気圧の谷や湿った空気の影を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
九州北部地方（山口県含む）	低10 並10 高80% 高い見込み	低10 並40 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報（<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>）を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料（<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html>）をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。



上図の「X」は欠測等の理由により値を表示しません。「J」が付された値は、元となるデータの一部分に欠測等が含まれております。

(実況) 06/30～07/06	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
九州北部地方（山口県含む）	+2.8℃（かなり高い）	22%（少ない）	168%（多い）

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>

